

福祉からはじまる
地域のつながり



稲沢市社会福祉協議会だより

No.75

2024
4

I-NA



“子育て世代”の防災アクション! 防災・減災セミナー

本会では、大地震等の災害時における、「自助」「共助」の大切さについて周知・啓発し、地域に防災意識を広めることを目的に「防災・減災セミナー」を毎年開催しています。令和5年度は、子育て世代に必要な備えについて学べる講座を1月27日に開催しました。



子育て世代に必要な防災用品の展示や、携帯トイレでセンサーバッグづくりなど、親子で一緒に楽しく学んだよ!

※センサーバッグとは、センサー(知覚、感覚)を刺激して遊べる袋型のおもちゃのこと。

CONTENTS

- 02 特集 令和6年能登半島地震被災地支援の取り組み
- 03 福祉総合相談窓口
- 04 地域づくりナビ発信!
- 06 赤い羽根共同募金実績報告

- 07 連載/わかるとい～な障がい者基幹相談支援センターだより連載/高齢者役立ちかわら版
- 08 市民活動支援センター・ボランティアセンター
- 12 日常生活自立支援事業稲沢市社会福祉大会報告
- 13 社協の情報広場



マスコットキャラクター「福ちゃん」



特集

令和6年能登半島地震 被災地支援の取り組み

災害義援金・支援金にご協力を

今年1月1日に発生した能登半島地震で被災されたかたを支援する義援金、被災されたかたへの直接的な支援をおこなうボランティア団体やNPOなどの活動を支援するための支援金の受け付けをおこなっております。

義援金については、本会窓口(本所・東部支所・西部支所)に募金箱を設置しています。支援金については、本会窓口にてお申し出ください。

お預かりした義援金・支援金は、中央共同募金会へ送金し、義援金については被災県に設置される義援金配分委員会において取りまとめられ、各市町村を通じて被災者へ配分されます。また、支援金については、中央共同募金会にて設置された運営委員会、審査委員会にて審査され、被災者支援に取り組むボランティア団体やNPOなどに助成されます。



被災地支援活動助成金～被災地でのボランティア活動を応援します～

地震や豪雨災害などによる災害被災地支援を目的に現地の「災害ボランティアセンター」を通じて、支援活動を行う市内在住・在勤者に対して活動費を助成する取り組みを行っています。

申請受付 毎年4月から翌年3月まで

助成金額 活動1日につき5,000円

※年度内の助成金の上限額は5万円(10日間の活動)

※災害ボランティアセンターを通して行ったボランティア活動が対象で、

申請には災害ボランティアセンターが発行する活動証明書が必要です。

対象 (次に掲げる要件をすべて満たすかた)

- ① 18歳以上の稲沢市在住又は在勤のかた
- ② 稲沢市市民活動支援センター・ボランティアセンターに個人ボランティア登録をしていること
- ③ 被災地の社会福祉協議会が運営する「災害ボランティアセンター」の活動証明書を得られること
- ④ 活動先の被災地は、稲沢市役所から活動先となる市町村の庁舎所在地までの直線距離が片道30km以上離れた地域であること

申請方法

- ・「被災地支援活動助成金交付申請書」に必要事項を記入し、必要書類とともに社会福祉協議会本所又は稲沢市市民活動支援センター・ボランティアセンター窓口へご提出ください。(郵送可)
- ・申請書類の様式は、本会窓口又はWEBサイトから取得ください。
- ・必要書類など詳細は、本会WEBサイトでご確認ください。

問合せ先 社会福祉協議会本所 地域福祉グループ ☎0587-23-6713

稲沢市市民活動支援センター・ボランティアセンター ☎0587-33-6400



稲沢市
社会福祉協議会
WEBサイト



あなたに寄り添う

相談無料

秘密厳守

福祉総合相談窓口のご案内

お金のこと

- 借金(滞納)が増えている
- 家賃、光熱水費が払えない



仕事のこと

- 仕事が決まらない(続かない)
- 収入が不安定で先が見えない
- 病気になって働けない



住まいのこと

- 家賃の安いところへ転居したい
- 保証会社の審査に通らない



家族のこと

- 家族の将来が心配
- 家族が引きこもっている



一人で悩まずご相談ください

☎0587-32-1484



LINE相談、メール相談 始めました！



✉294soudan@inazawa-shakyo.or.jp

稲沢市役所東庁舎 稲沢市社会福祉協議会内 平日 8:30~17:15 (祝日・年末年始除く)

※ご家族や周りのかたからの相談も受け付けています。来庁が難しい場合は、訪問対応も可能です。

地域づくりナビ 発信!

生活支援コーディネーターが地域の支え合い活動をお手伝いします

日々、生活を送る中で「いまは、大丈夫。」と思っていなくても年を重ね体力が衰えたり、病気やケガをしたりすることで思うように体が動かなくなることがあります。買い物やゴミ出し、電球交換など、生活をするうえで「ちょっと困った」ことが起きたときに、身近に助け合える人やつながりがあることで解決できることもあります。

本市では、生活支援コーディネーターを市圏域に1人、2支所・7市民センターの9地区に4人配置しています。地域で取り組まれている支え合いによる活動を紹介したり、活動者や場所などをおつなぎしたりすることで地域のつながり（縁）を育むお手伝いをしています。

地域には、すでにたくさんの
素敵な活動があります。
今ある活動を大切にしながら、
地域の皆さんとともに無理なく
できることを考えることから
進めたいです。



コーディネートしました!

「千代田地区」

善福寺×お寺で音楽を広める会 ～みんなで創る手作り音楽会～

樹齢500年以上の立派な「イブキ」がそびえるお寺「善福寺（南麻績町）」。「地域の方々が気軽にお寺に集って楽しめる機会を創りたい。」と願う同寺の想いを本会のコーディネートにより、「お寺に音楽を広める会（和太鼓『響』）」とマッチングし、「みちくさ灯し火音楽会」という名称でコンサートを開催しました。

黄昏時の境内で勇壮な和太鼓演奏が始まり、宵の口には和紙灯籠が幻想的な景観を演出。舞台は本堂に移り、管楽器のアンサンブルやジャズバイオリン、アフリカン太鼓が会場を盛り上げ、最後は参加者全員で大合唱。住職による同寺の解説も含め、充実した内容に参加者は大満足されていました。

参加者の声

- ◆「お寺で多様な音楽を楽しむ機会はなかなかないので、とても新鮮だった!」
- ◆「歌声喫茶を思い出した。皆が一つになるような感覚があって、とても良い。」



地域に開かれた寺院を目指す同寺では、お寺マルシェ「みちくさ縁日」や、地元老人クラブへのイベント協力など、積極的に地域との関わりを持っています。次回の音楽会は5月18日(土)です。ご興味のあるかたは地域福祉グループへお問い合わせください。

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地縁（ちえん）活動」を紹介します。
地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。
◆このコーナーに関する問合せ先：地域福祉グループ ☎0587-23-6713



取材しました！

「大里東地区」 あいさつで地域とつながる第一歩。 地域とつながることで毎日を元気に！

スクールガードをされている藤森世都子さんにお話を伺いました。
子どもたちの下校時間。暑さ寒さに負けずご自宅近くの交差点に立って子どもたちを見守ってくださっています。



18年前、孫が小学生の時、当時の学校の先生から「四つ角に立っているだけでいいですよ。」との意見をいただき、気楽な気持ちで引き受けました。

子どもたちの笑顔に接していると私も元気をもらえ、いつしか月日が流れ、今日までできました。

自身の健康維持と認知症予防のため、これからも頑張りたいと思います。

取材中もすれ違うかたがあいさつをされました。大里地区では買い物や犬の散歩、畑仕事の際など普段の生活の中にあいさつがあります。あいさつを通して、地域と関わり、気にかけて合う関係性を地区に住む皆さんとともに取り組んでいます。

※スクールガードとは、地域で子どもの登下校を見守る活動。

「明治地区」 清水連区×体育振興会×学校運営協議会 防災まつりを開催！

1月13日（土）清水小学校の体育館・運動場にて、地震などの防災意識を高めるための体験型イベントが開催されました。対象は清水連区にお住まいのかたで、当日は老若男女80人以上が参加しました。防災に関連する複数の団体が指導者となり、8つの体験型ブースを設置し、平時の備えから被災後の暮らしまで、貴重な体験が出来る機会となりました。

他にも防災に関する動画の視聴や避難時の持ち出し品を当てる防災ビンゴゲーム、初期消火体験などもあり、参加していた子どもから大人まで防災について分かりやすく学べるイベント内容でした。

参加者の声

◆元日に起きた能登半島地震で被災した様子をテレビで見て、今回参加を決めました。

今、出来る備えについて家族全員で学べたので、とても良い機会になりました。

◆参加して災害に対する備えが足りないことに気づきました。このような機会があれば、また参加したいと思いました。

【AED体験をする様子】



【初期消火体験をする様子】





赤い羽根共同募金にご協力 ありがとうございました



赤い羽根共同募金運動へのご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。市民や企業の皆様をはじめとする多数のかたのおかげで、多額の募金をいただくことができました。

この募金は、本会が行う地域福祉活動をはじめ、県内の社会福祉施設の整備費や災害等準備金にも充てられます。

令和5年度 募金実績額 **16,584,660** 円 (3月1日現在)

今後も、この地域を良くするため、また、困っている人たちを支えるために、赤い羽根共同募金活動へのご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

〈稲沢市では次の事業に活用させていただきます。〉

■子どもたちのために

- ・福祉実践教室
- ・子育て支援事業(人形劇・ファミリーコンサート)
- ・置き傘設置事業(小学1年生へ贈呈) など

■地域福祉推進のために

- ・花いっぱい運動
- ・社会福祉大会
- ・福祉まつり
- ・災害ボランティアセンター整備事業 など

■高齢者のために

- ・高齢者ふれあいサロン支援事業
- ・命のバトン設置事業 など

■障がいのあるかたのために

- ・福祉自動車の貸し出し
- ・音楽療法支援事業
- ・障がい福祉施設サンタクロース事業 など

■共同募金運動推進のために



【福祉実践教室の様子】



【街頭募金活動の様子】

～テーマ型募金協力へのお礼～

赤い羽根共同募金の取り組みの一部として、市町村ごとでテーマを設け、地域の課題解決に向けた活動資金を募る「テーマ型募金」を1月～3月の期間に取り組みました。

稲沢市では「子ども食堂の支援」をテーマに募金を実施しました。お寄せいただいた募金は、今年度において市内で活動する子ども食堂運営団体(ボランティアセンター登録団体)への活動助成の財源とさせていただきます。

皆様、あたたかいご協力を誠にありがとうございました。

募金実績額 **159,578** 円 (3月1日現在)

※募金をいただきました法人名・団体名などにつきましては、本会のWEBサイトに掲載しております。

詳しくは
こちらから



【連載】

わかと



障がい者基幹
相談支援センター
だより

第42回

障がい福祉施設の受注活動・ 自主製品について(1)



障がいのあるかたが通う施設では、どんな活動をしているの？

障がい福祉施設では、様々な生産活動(企業等からの業務の受注や、施設による自主製品等の生産、販売)を通して、障がいのあるかたの就労の機会の確保や知識、能力の向上に努めています。障がい福祉施設へ仕事を発注したり、物品を購入することは、障がいのあるかたの生活基盤を強化し、地域での自立した生活に繋がります。平成25年4月に施行された障害者優先調達推進法では、国や地方公共団体などが率先して障がい福祉施設から物品などを調達するよう必要な取り組みを行うことが定められています。



地域にある障がい福祉施設へ仕事を依頼したり、物品を購入するには？

市内の障がい福祉施設が行っている受注活動や自主製品の情報が掲載されたパンフレットは、市役所WEBサイトから確認できます。



稲沢市
WEBサイト



パンフレットに掲載されている施設毎の二次元コードから、各施設の活動の詳細を確認することができます。商品の購入や発注方法などについては、各施設へ直接お問い合わせください。問い合わせ先が不明な場合は、障がい者基幹相談支援センターまでご連絡ください。☎0587-23-6713 FAX0587-33-4666



次回以降、市内の障がい福祉施設の生産活動について、順次ご紹介していきます。

※本会ではノーマライゼーションの理念を推進する観点から広報紙面などにおける「障害」の表記を、「障がい」と一部ひらがな表記に努めています。
※ノーマライゼーションの理念とは、デンマークにおける知的障がい者の親の運動から広がった考え方で、障がいのある人もない人も、みんなが安心して生活をおくることのできる地域社会を築くことをめざすものです。

【連載】

高齢者後立ち かわら版

第40回

オーラルフレイル予防(4)「舌のパワーアップ」



食べる行為において、舌は歯と同様に重要な役割を果たしています。しかし年齢とともに体も衰えるように、舌も衰えてきます。舌の機能が低下すると、「誤嚥」や「むせ」にも繋がる危険性がありますので、注意が必要です。

舌の機能を衰えさせないためのトレーニング方法があります。今回は、その中の一つをお伝えします。

【ぐるぐるトレーニング】

口を閉じて、舌で、頬や唇などを押しながらぐるぐると回します。右回り3回、左回り3回を1セットとして、1日に3~5セット行います。しっかり行くと、口が疲れるので、食事前は避けるようにしましょう。

おしゃべりすることも、舌の
トレーニングになるんだよ!



次回は、「転倒予防(1)転倒リスクを確認しよう」について紹介します。



市民活動支援センター・ボランティアセンター



☎0587-33-6400 FAX0587-22-6110(平日及び第2土曜 8:30～17:15)
〒492-8123 稲沢市治郎丸白山町 35 番地 1 稲沢東老人福祉センター・東公民館内

WEB サイト
<https://inasvsc.jp/>



Facebook



X
(旧 Twitter)



4月は多目的ルーム1・2・3の利用はできません

当センターが入る建物で4月から8月までの間、トイレ改修及び多目的トイレ新設の工事が行われます。

工事による騒音の発生やご利用者様の安全確保のため、4月のみ多目的ルーム1・2・3の利用を休止します。

利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。なお、当センターは通常どおり営業します。

個人ボランティア登録者募集

個人ボランティアの登録者を募集しています。社会経験などで培ったスキルや知識を地域のため(地域の困りごとの解決)に活かしてみませんか。登録手続きはWEBサイト又は当センター窓口で承っております。

登録はこちら
から



ボランティア活動保険のご案内 ～保険加入で安心してボランティア活動を～

ボランティアに関する保険の相談や加入手続きの対応を行っています。ボランティア保険として「ボランティア活動保険」と「ボランティア行事用保険」の2種類を取り扱っています。ボランティアの活動内容に合わせてご加入ください。

●ボランティア活動保険

ボランティア活動中に、ボランティア自身がケガをした場合の「傷害事故」と、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった場合の「賠償事故」を対象とする保険です。ボランティアとしての活動中、またボランティア活動へ向かう途中の事故にも対応します。1度のご加入で、年度末(翌年3月31日)までの活動が補償されます。

保険料 基本プラン 250 円～ 500 円、天災プラン 400 円～ 800 円

●ボランティア行事用保険

ボランティアグループやNPO法人などのボランティア活動を行う民間団体が主催者となって行うボランティア活動にかかわる行事について補償する保険です。行事活動中の参加者のケガと主催者の責任を補償します。

保険料 日帰り行事、現地集合行事 1 名 1 日あたり 30 円～、宿泊行事 1 名あたり 222 円～

※日帰り行事、現地集合行事については、1 行事の参加者人数が 20 名以上から加入可です。

受付窓口 市民活動支援センター・ボランティアセンター(本所、西部支所でも対応可)

加入手続 窓口にある「加入申込書」に必要事項を記入していただき、窓口での受付後に指定口座へ保険料を振り込んでください。

※個人・グループで加入する場合は印鑑持参不要ですが、法人で加入する場合は印鑑が必要ですのでご注意ください。

保険の詳細については、愛知県社会福祉協議会WEBサイトからご確認ください。



ご家庭で眠っている
食品はありませんか?

フードドライブにご協力ください!

「賞味期限までに食べ切れそうにない」、「たくさんもらって余っている」など、ご家庭で眠っている余剰食品があれば、お持ち寄りください。子ども食堂などを通じて、必要としているかたにお届けします。

受付日時
受付場所

4月8日(月)～13日(土)、4月15日(月)～19日(金) 8:30～17:00
環境センター(資源対策課)、ボランティアセンター(稲沢東老人福祉センター・東公民館内)
※4月13日(土)の受付は、ボランティアセンターのみとなります。

寄付
いただきたい
食品

賞味期限:5月19日以降の食品(お米を除く。)
お米(※古米、玄米、開封済み問わず。)、インスタント食品、レトルト食品、お菓子、乳幼児食品、缶詰、乾物、飲料、調味料など

受付
できない食品

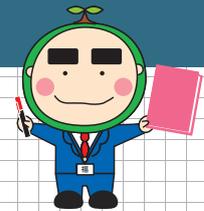
開封済み食品(米・個包装を除く。)、生鮮食品(肉・野菜・魚)、冷凍・冷蔵食品、アルコール類(調味料を除く。)など



センター活動報告

■使用済み切手などの整理ボランティア活動

今年1月から当センターを会場として使用済み切手やベルマークなどを整理する活動を始めました!



令和6年の活動日は
5月27日(月)、7月29日(月)、9月30日(月)、11月25日(月)
※時間はいずれも9:30～11:30、13:30～16:00

活動時間内であれば出入り自由ですので、ご都合の良い時間に活動ができます。

参加の申し込みは、当センターへ電話
又は申込フォームからお申し込みください。

申込は
こちら
から



■スマートフォン入門講座(1月22日開催)

センター登録者を対象に開催した講座は、「スマートフォンは持っているが電話中心の利用に留まり、いろいろな便利な機能があるのは知っているが、使い方がよく分からない。」そんな困りごとにお応えするため開催しました。

講座ではスマホの基本操作からLINEの活用まで。画面操作に戸惑う時は名古屋文理大学の学生ボランティアがサポートに。終了後、受講者から「受講して良かった。」と喜びの声をいただきました。

今回は当センターで開催しましたが、条件が整えばセンター登録団体が普段活動する場所でも開催することができますので、希望される団体は当センターまでご相談ください。



稲沢ライオンズクラブ× 市内高校生ボランティアによる街頭募金

1月27日(土)、能登半島地震の被災地で活動するNPO・ボランティアを支えるための支援金の街頭募金活動をEQVo!(エクボ)稲沢店の店舗出入口にて実施しました。この活動には、稲沢ライオンズクラブと市内高校4校の学生ボランティアの方々にご協力いただきました。

お寄せいただいた募金は、稲沢市共同募金委員会を通じて中央共同募金会へ送金し、被災地で活動するNPOやボランティア団体の活動費として活用されます。



豊田合成社員による社会貢献活動

豊田合成株式会社の社員有志で結成された「車イスドクターズ」は、稲沢市内だけでなく近隣市の高齢者福祉施設などを定期的に訪問し、車いすの点検や修理を年間通して行っています。この活動は1996年から始まり、今年で28年目を迎えます。

1月13日(土)には、本会が市民を対象に無料で貸し出している車いす15台を修理していただきました。これで車いすを必要とされるかたに安心してご利用いただくことができます。

また、豊田合成グローバル一斉社会貢献活動の一つとして、募金や未使用・書き損じはがき・未使用切手の収集活動を実施していただき、本会へ寄贈いただきました。

未使用はがきなどについては、社会福祉法人中部盲導犬協会(名古屋市港区)へお届けし、団体の社会福祉活動に役立てていただきます。



テーマ型募金を活用した子ども食堂団体支援

昨年度、市民の皆様や企業などからお寄せいただきました「テーマ型募金(募金額306,415円)」を活用して、市内で活動する子ども食堂団体(9団体)の活動を支援しました。

活動費の助成金交付の他に、当センターで子ども食堂の活動を紹介するチラシを作成し、子育て世帯への周知を行いました。また、のぼり旗やシールも作成し、各団体のPRなどに活用いただきました。



センター登録団体掲示板

「センター登録団体掲示板」は、市民活動・ボランティア活動を支援することを目的として、当センター登録団体のボランティア募集や催し物案内などを掲載します。



- 時 期間・日時
 - 人 定員
 - 持 持ち物・服装
 - 場 場所・会場
 - 内 内容
 - 申 申込み・応募
 - 対 対象
 - ¥ 費用・受講料
 - 他 その他
- ※対どなたでも、人特になし、¥無料、申不要の場合は省略

ボランティア・会員募集コーナー

ボランティアや団体活動に参加しませんか

プログラミング ボランティア募集

子どもたちと一緒にプログラミングを楽しんでくれるかたを募集しています。経験者だけでなく、学生や未経験のかたもぜひご連絡ください。

- 時 月1～2回
- 場 名古屋文理大学文化フォーラム
- 申 メールで申込み

CoderDojo稲沢正明寺(担当)後藤
E-Mail: inazawa_aichi.jp@coderdojo.com

会員募集

輪っかタオルを使って、自分で自分の身体を”ゆる～く”、”無理なく”ほぐして整え、心身の不調を和らげます。お試しや見学することもできます。

- 時 毎週火曜10:00～11:30
- 場 稲沢公民館又は名古屋文理大学文化フォーラム
- ¥ 会費1,000円×定例回数
- 申 電話で申込み

ゆるりラ自力整体(担当)吉田
☎090-4189-6711

ボランティア募集

障がい者のための果樹園を作るお手伝いをしてくださるかたを募集中。

土いじりが好き。ブルーベリー、サクランボ、レモンなど果樹の手入れが好き。銀杏拾いが好き。障害者と一緒に収穫がしたいかた。一人で黙々と除草作業がしたいかたなど、ぜひご連絡ください。

- 場 畑は祖父江町内
- 申 電話又はファックスで申込み

特定非営利活動法人パンジー(担当)横井
☎090-8130-1779 FAX0567-46-6010

一緒にパソコンを 始めませんか

Word、Excelからillustrator、Photoshopまで基礎的なことから練習できます。手が不自由でも大丈夫、改造パソコンのご相談もOKです。

お手伝いして下さるボランティアさんも募集中です。お気軽にご相談ください。

- 時 毎週水曜9:00～12:00/
月1回土曜10:00～12:00
- 場 平和らくらくプラザ 他
- 申 電話又はファックスで申込み
- ¥ 年会費1,000円 別に月謝1,000円が必要

身体障害者福祉協会パソコン部(担当)横井
☎090-8130-1779 FAX0567-46-6010

会員募集

稲沢市障害者福祉団体連合会は身体・視覚・聴覚障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会の連合会です。

障がいのあるかたや家族介護者のかたにとって、私たちの経験や活動がきっとお役に立ちます。お気軽にお問い合わせ、お申し込みください。

- 申 電話又はメールで申込み

稲沢市障害者福祉団体連合会(担当)横井
☎090-8130-1779
E-Mail: mailto:npopansy@gmail.com

一緒に活動をはじめませんか



日常生活自立支援事業

市内にお住まいの認知症高齢者や知的・精神障がい者のかたが、安心して暮らせるようにお手伝いするサービスです。

相談は無料です。成年後見センター(☎0587-22-5565)までお問い合わせください。

サービス内容

①福祉サービスの利用援助

福祉サービスの利用に関する相談・情報提供、利用料の支払い など

②日常的金銭管理サービス

生活に必要な預貯金の出し入れ、電気・ガス・水道などの公共料金の支払い など

③書類などの預かりサービス

銀行の貸金庫などで、預貯金通帳・証書・権利証・印鑑などの保管

利用料

福祉サービスの利用援助、日常的金銭管理サービス	1回 1,200円 ※生活保護受給者は無料
書類などの預かりサービス	月額 250円

稲沢市社会福祉大会を開催しました

2月10日(土)名古屋文理大学文化フォーラム大ホールにて「令和5年度 稲沢市社会福祉大会」を開催しました。

講演会では、「自分の未来は言葉で変わる」と題して、ハッピートークトレーナー®の江崎あずみ氏をお招きし、ご講演いただきました。

顕彰式典では、日頃から稲沢市の社会福祉の発展に功績のあった94名(個人・団体)、赤い羽根共同募金に多額の金員を寄付された67名(個人・団体・法人)に対しまして、表彰状及び感謝状を贈呈しました。



- ・稲沢市社会福祉協議会長表彰状58件
- ・稲沢市社会福祉協議会長感謝状36件
- ・稲沢市共同募金委員会会長感謝状57件
- ・中央共同募金会長感謝状(伝達)1件
- ・愛知県共同募金会長感謝状(伝達)9件



被顕彰者の氏名などにつきましては、本会のWEBサイトにて掲載しております。



社協の 情報広場



【申込先・問合せ】

社会福祉協議会本所

☎0587-23-6713(平日8:30~17:15)

- | | | |
|---------|----------|----------|
| 時 期間・日時 | 人 定員 | 持 持ち物・服装 |
| 場 場所・会場 | 内 内容 | 申 申込み・応募 |
| 対 対象 | ¥ 費用・受講料 | 他 その他 |
- ※対どなたでも、人特になし、¥無料の場合は省略

音楽療法支援事業

音楽や音、リズムを使って子どもたち一人ひとりの発達に合わせたプログラムで実施しています。楽しく参加しながら気持ちや身体を育みましょう。

時 毎月第3土曜日(5月~翌年3月の全11回)※10月のみ第2土曜日

- ①10:00~10:30 : ②10:40~11:10 : ③11:20~11:50 : ④12:30~13:00
⑤13:10~13:40 : ⑥13:50~14:20 : ⑦14:30~15:00 : ⑧15:10~15:40

場 ひまわり園(矢合町山屋敷3329番地)

対 市内在住の発達に遅れがある3歳から小学生までの子どもとその親

人 親子8組(定員を超えた場合は抽選。結果は郵送にて通知。)

申 4月12日(金)までにひまわり園へメールで申し込み E-mail himawari@inazawa-shakyo.or.jp

◆メール入力例◆

メール件名/「音楽療法申込」

メール本文/①子どもの氏名・ふりがな・性別・年齢 ②保護者氏名・ふりがな ③郵便番号

④住所 ⑤電話番号(日中連絡がとれるもの) ⑥希望の実施時間番号(第1希望・第2希望)

他 ・初めての参加者を優先します。

・参加者のかたには、事前にフェイスシート(子どもの心身に関する情報をまとめた書類)の作成をお願いします。

・調整の結果、実施時間をご希望に添えない場合があります。

稲沢市成年後見センター 無料相談会のご案内

成年後見センターでは、成年後見制度などに関するご相談を専門職が無料でお受けします。これから、成年後見制度の利用を検討するかた、または既に後見人などに就任しているかたで支援内容などについて相談したいかたはぜひご活用ください。

時 右表のとおり

場 市役所東庁舎1階 社会福祉協議会相談室

人 毎月2組まで

対 市内在住・在勤のかた

申 事前予約制です。(先着順)

開催日2か月前の月初日から電話にて受付。
(ただし、土日・祝日の場合は、翌日(平日)からの受け付けとなります。)

4~6月の予約は、4月8日(月)から受け付けを開始します。

お問い合わせ、申し込みは、成年後見センター(0587-22-5565)まで

他 ・原則、相談はお一人様、年間1回まででお願いします。

・相談には、本センター職員も同席いたします。

・諸事情により、相談員が変更になる場合があります。

■相談会開催予定日

開設日	相談員
4月25日(木)	弁護士
5月23日(木)	行政書士
6月27日(木)	司法書士
7月25日(木)	社会福祉士
8月22日(木)	弁護士
9月26日(木)	行政書士

○弁護士・司法書士・行政書士による相談

主に成年後見制度利用に伴う法律関係等(相続、遺言等含む)に関するご相談

○社会福祉士による相談

主に成年後見人等が行う身上保護等(生活、療養看護に関する事務)に関するご相談

①13:00~、②14:15~(相談時間1時間程度)

🕒期間・日時 🧑定員 🎒持ち物・服装 📍場所・会場 📄内容 📄申込み・応募 🎯対象
 💰費用・受講料 🏠その他 ※🎯どなたでも、🧑特になし、💰無料の場合は省略

障害福祉講座受講者募集！

障がいの有無にかかわらず、だれもが安心して生き生きと生活できることを目的に、障害福祉講座を実施しています。多くのかたの参加をお待ちしています！

📄4月19日(金)まで本所にて受付(電話またはFAX 0587-33-4666)

FAXの場合は、住所(郵便番号)・氏名(ふりがな)・電話番号・FAX番号を記入してください。

🧑各20名(定員を超えた場合は抽選) 💰テキスト代 3,300円(税込)※手話入門講座のみ必要。

日程・内容

講座名	日時	場所	対象	内容
書道・ペン講座	原則第1・3土曜日(全22回) ※5月18日開講 9:30~11:30	平和らくらくプラザ	市内在住で身体障害者手帳等を持っているかた	社会参加の一環として楽しく書道などを学ぶ
手話入門(初級)講座	原則第1・3火曜日(全24回) ※5月14日開講 19:00~21:00	勤労福祉会館	原則市内在住、在勤、在学のかた	家族や趣味など日常的な手話を学ぶ
	原則第2・4火曜日(全24回) ※5月21日開講 9:30~11:30	平和らくらくプラザ		
手話基礎(中級)講座	原則第1・3金曜日(全24回) ※5月10日開講 9:30~11:30	勤労福祉会館	本市の手話入門(初級)講座を修了したかたで講座の内容に関心のあるかた	実用的な手話を学ぶ
	月2回土曜日(全24回) 日程は【別表】をご覧ください ※5月18日開講 18:30~20:30	平和らくらくプラザ		
手話レベルアップ講座	原則第1・3火曜日(全20回) ※5月21日開講 19:00~21:00	勤労福祉会館	本市の手話基礎(中級)講座を修了したかたで講座の内容に関心のあるかた	更なるレベルアップを目指す

【別表】 手話基礎(中級)講座

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18日	8日	6日	3日	7日	5日	16日	14日	18日	8日	8日
25日	22日	20日	24日	28日	19日	30日	21日	25日	15日	22日
—	29日	27日	—	—	—	—	—	—	—	—

補助金

市民共助パイロット事業 ~地域の困りごとを地域力で解決!~

住民が主体となって、地域の福祉課題や困りごとの解決に向けて取り組む団体の事業に対して、本会が活動費補助やアドバイスなどを行い、サポートします。

◆助成金の限度額…10万円 ◆申込期限…令和6年11月29日(金)

助成対象事業の例

- 地域の高齢者と子どもが交流する場をつくりたい。
- 日常生活のちょっとした手伝いができるしくみをつくりたい。(一人暮らし高齢者のゴミ出しや電球交換など)
- 子ども達に食事や居場所を提供する機会をつくりたい。など

※詳細は、本会WEBサイトでご確認ください。

みなさんの「やってみたい!」を、応援します!まずはお気軽にお問い合わせください。



防災人材育成研修受講料助成 ～あなたの力を地域防災のために役立ててください～

地域防災の担い手育成支援を目的に、あいち防災協働社会推進協議会などが主催する『防災・減災カレッジ』の「地域防災コース」または「防災VCO(ボランティアコーディネーター)コース」を修了されたかたに対して受講料を助成します。

講座に関する詳細につきましては、「あいち・なごや強靱化共創センター」のWEBサイトをご確認ください。

【対象者】18歳以上の市内在住・在勤者で防災・減災カレッジの指定コースを修了したかた

【指定となる研修】「地域防災コース」または「防災VCOコース」

【助成金】上限1人3,000円

【申請方法】

「防災人材育成研修受講料助成金交付申請書」に必要事項を記入し、必要書類とともに社会福祉協議会本所へ提出ください。

(申請に必要な添付書類)

①申請者の身分証明書の写し(例:運転免許証)

②受講料の振込票の写し

③防災・減災カレッジの助成対象指定コースの修了証の写し

※申請書類の様式は、本会窓口又はWEBサイトから取得ください。



稲沢市
社会福祉協議会
WEBサイト



置き傘設置事業

～小学校に入学する新1年生に「黄色い置き傘」1,145本を贈呈～

市民の皆様にご協力いただいた赤い羽根共同募金を活用して、「黄色い置き傘」を市内小学校の新入生向けに配付しました。

雨の日も、子どもたちが安全に登下校できるように願っています。



ご寄付ありがとうございました

日頃の皆様のご厚意に心からお礼申し上げます。

令和5年12月1日から令和6年2月29日までのご寄付を掲載しています。(順不同・敬称略)

【社会福祉基金】

- ◎近藤 克美 35,000円
- ◎森 金三 50,000円
- ◎稲沢商工会議所女性会 39,132円
- ◎匿名 30,000円

【物品】

- ◎兼田 智彦 マウスシールド80枚 ※社会福祉事業にて活用します。
- ◎祖父江 勇 トイレットペーパー(24ロール入)43パック ※福祉施設にて活用します。
- ◎福助工業株式会社 ペットボトル飲料1ケース、ゼリーミックス他
※市内子ども食堂運営団体へ配付しました。
- ◎21世紀会 タオル516枚 ※市内社会福祉法人へ配付しました。
- ◎JA愛知西大里支店/JA愛知西女性部 大里支部… 乾麺・菓子他 ※生活困窮者支援にて活用します。



い〜なクイズ

クイズ正解者の中から抽選で **10名様に**
「図書カード」1,000円分をプレゼント!

問題

被災地支援活動助成金の申請には、災害被災地の社会福祉協議会が運営する「災害ボランティアセンター」が発行する□□□□□が必要となります。□に入る文字をお答えください。
※ヒントは紙面のなかにあるよ!

応募方法

郵便はがきに、①クイズの答え②氏名(ふりがな)③性別④年齢⑤職業⑥郵便番号⑦住所⑧電話番号⑨今号の紙面の中から目に留まった、気になった記事を1つ⑩ご意見・ご感想などをご記入のうえ、本会までお送りください。

応募宛先

〒492-8269 稲沢市稲府町1番地
市役所東庁舎内 稲沢市社会福祉協議会クイズ係

応募締切

令和6年4月22日(月)必着(応募は1人1枚まで)

応募資格

市内在住のかた

当選発表

厳正なる抽選の上、当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

【個人情報の取扱について】 ●ご応募いただく際に、ご記入いただきました個人情報は、当選者への賞品発送及び本会運営のために使用させていただきます。
●個人情報は、ご本人様の同意無しに第三者に開示提供することはありません。 ●個人情報は、本会が責任をもって管理いたします。

前回のクイズの答え 「IDカード」多数のご応募ありがとうございました。

広告 **高齢者向け配食サービス**
配食のふれ愛 稲沢本店

専門の栄養士が栄養バランスを考えた作ったお弁当を1食からご自宅にお届けいたします。糖質カロリー調整食等の特別食もご用意しております。後払いできるお弁当です!

当店は稲沢市給食サービス事業の業務委託事業者です!

お問合せ・ご注文・資料請求は下記まで
☎0587-32-7072
稲沢市日下部西町二丁目62番地1

広告 **半日型デイサービス** (午前の部・午後の部)
おおや村 *見学随時受付中

機能訓練に重点をおいたサービスを提供しています

まずはお気軽にお電話ください
☎0587-36-6337
稲沢市大矢町寺脇10番地

広告 **高齢者デイサービスセンター**
ぴあ おひさま

1号館 ☎0587-22-1039
2号館 ☎0587-22-1030
3号館 ☎0587-50-0800

居宅介護支援事業所・訪問介護事業所

広告 **日本航空高等学校**
尾張学習支援センター

通信単位制普通科 原則留年ナシ! バイト留学もOK!
前籍校での在籍期間や取得単位を最大限に活かします!

学校・教室見学入学相談受付中☆転・編入生随時受付

☎0586-68-7068/090-8088-4858
high12summer_waves13@ybb.ne.jp
〒492-8389愛知県稲沢市横野町764-1

併設 学研横野法閑寺教室

広告 **創業47周年・市内2店舗**
明日のよりよき相談役

(株)大矢相互不動産

< 本社 > 稲沢市大矢町地蔵堂60番地の2
☎0587-36-3150 FAX0587-36-3189
< 稲沢中央営業所 > 稲沢市小池3丁目12-4
☎0587-24-2840 FAX0587-24-2847

不動産の売買・賃貸・仲介・コンサルティング

広告 **有料老人ホーム**
くるみの木 稲沢

「自分が自分らしく」
安心と安全の中で楽しく生活
毎日レクリエーション行っています!

見学可能です
お気軽にお問合せ下さい

〒495-0002
稲沢市祖父江町
山崎鶴塚3番58
TEL:0587-50-0963